



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151 (5130)
担当者の所属・氏名 薬剤部 熊谷 優里

【研究責任者】

聖路加国際病院 薬剤部 熊谷 優里

白内障手術患者さんに対する、映像を用いた退院指導の有益性

1.研究の対象

2023年8月1日～2023年8月14日及び2023年9月19～2023年9月29日の期間で当院に入院し、白内障手術を受けた患者さん。

2.研究の目的・方法

白内障手術患者さんに対する退院処方、クリニカルパスに組み込まれているため、退院指導内容は個人差が少なくなっています。

一方で病棟薬剤師業務は多岐に渡るため、退院指導に充てられる時間は限られています。そこで、指導の質を落とさずに退院指導時間の短縮を図るべく、より効果的な指導方法として、映像を用いた退院指導の導入を試みました。当院において、映像を用いた服薬指導は初めての取り組みとなります。

2023年8月1日～2023年8月14日に映像を用いない従来通りの退院指導を行い、2023年9月19日～2023年9月29日で映像を用いた退院指導を行いました。

退院指導にかかった時間を従来通りの指導と映像を用いた指導でカルテより比較します。また、患者さんの理解度は、病棟薬剤師による退院時服薬指導記録の服薬管理の文言から比較します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年5月7日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

当該患者さんの退院時指導記録と及び退院指導にかかった時間 等